



第376号

発行  
浄土真宗  
心光寺  
奥原曇龍  
倉敷市早高426  
☎(086)420-1311



# 自然に敬意を



カット：本多 紘子

風薫る五月、さわやかな季節になりました。それなのに新型コロナウイルス感染が治まるどころか、第4波の大流行となつて心配なことです。皆様方、ゴールデン・ウィークは如何お過ごしでしょうか。

大阪では、吉村洋文知事が新型コロナウイルスの緊急事態宣言を4月20日に要請し、感染拡大を防止する対策を講じました。大阪では新型コロナウイルスの変異株の急拡大があり、飲食店やテーマパークなどの大規模商業施設には休業要請も必要とし、より強い対策を決定したようです。大阪に次いで、東京都も4月22日に緊急事態宣言の要請をしました。コロナワクチンが早く日本に届き、国民に接種されると良いのですね。

不安な話題が続く中で明るいニュースが飛び込みました。男子ゴルフの松山英樹(29)さんが、米ジョージア州のオーガスタで4月11日まで開催されたマスターズ・トーナメントで、日本男子として初めて優勝しました。子供たちにメジャー挑戦の夢を与えることが出来たと喜び、これからも努力を続けたいと松山英樹さんは語っています。

4月18日(日)の午後1時から、心光寺の春の永代経法要が無事に本堂で勤められ愚僧は感動しました。昨年は新型コロナウイルスのため、春の法要も、秋の法要も中止となり寂しい限りでした。お寺の鉢植えの

\*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に電話下さい。

牡丹の花が見事に咲いて、門信徒の皆様を「ようこそ ようこそ」とお迎えしてくれたようで本当に嬉しかったです。  
法要儀式が厳かに行われた後、本願寺布教使の藤井秀粹先生が仏教講演『あるがままに』という講題でお話下さいました。親鸞聖人の書物から「自然法爾(じねんほうに)」という言葉を使いながら、仏様の願いを知らせていただき有り難かったです。

人間の願いは五欲を満たすのに懸命です。五欲とは財産欲・色欲・飲食欲・名誉欲・睡眠欲です。お金や財産を持ちたがり、性欲をむさぼり、酒を飲んだり御馳走を食べ、人から賞められ、寝たいときに寝るのを五欲と呼び、病気や短命を嫌います。しかし、生あるものは必ず死ぬし、老いは必然であり、健康を害することもあります。昔と比べて、食べ物が豊富となり、医学も発展して長寿の人が増えています。が、それでも死ぬときは死にます。人生を『あるがままに』受け入れることは難しいことですが、いつ死んでもいいように、いつまで生きてもいいように、仏様の願いの中に生かされたいですね。

人間が石器を使って動物の肉をさばいたり、火を使って肉や魚を焼き食べ易くしました。やがて羊や牛を飼い、畑をつくり、鉄を精錬して農機具や刀を造つたりして生活を向上させました。長期保存が出来る穀物が生産されるようになると、身分の上下が出来、争いも絶えず起きます。18世紀にイギリスで産業革命が起こり、生活の便利さと豊かさを求めてひたすら邁進しますが、争いは増え、工場地帯に公害も起こり、都市には疫病も増えたようです。

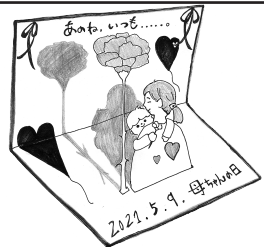
化石燃料の石炭や石油で、電力をおこしたり、汽車や汽船を走らせたり、航空機を飛ばし、貨物や人の移動が便利になりましたが、二酸化炭素ガスなどによるスモッグや公害が増え、地球温暖化現象による熱波や大型台風・集中豪雨・砂漠化という災害にさらされています。

人間中心の世界を見直して、自然の中に生かされていることを真に自覚し、自然に敬意を持って謙虚に生きよう。合掌(奥原 曇龍)

『人間も生態系の中で生きている 自然を敬い謙虚に生きよう』 どんりゆう

日時・五月十一日「火曜日」 午後一時半から午後四時頃まで。  
仏教講話『歎異抄(たんにしょう)から学ぶ』  
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方 [心光寺 倉敷 検索](#)



カット：奥原 唯

## ともしび説法





# お釈迦様ものがたり

インドの強国であるマガダ国の属国となつて  
いるアング国の首都チャンパー城第一のバラ  
モンであるソーナダダの名は、諸大国の  
王にも名を知られていました。

ある時、このチャンパー城にお釈迦様は遊  
歴されました。お釈迦様が五百の比丘衆をつ  
れて、この地のガツガラー池の畔に止宿して  
おられると、その噂が城内に広がり、一般民  
衆だけでなく、多くのバラモンたちもその説  
法を聞こうと集まりました。

ソーナダダも、ゴータマ(お釈迦様)に会  
いに行ってみようと思ひ従者に相談すると、  
従者は反対します。家柄も正しく、富裕でも  
あり、ヴェーダの学問にも通じ、容貌も人に  
すぐれ、徳もあり、弁論にも長じ、数百の青  
年に教え、大国の王やすぐれたバラモンたち  
にも尊敬されているバラモンの第一人者が、  
卑賤の出身者である沙門ゴータマ(釈尊)に  
会いに行くとは見識がないし、世人の尊敬を  
失うことになるので、行くのはやめて貰い  
たいと……。むしろゴータマのほうから会い  
に来るべきであると進言します。

ソーナダダは、そうではない。ゴータマに  
は非常にすぐれた名声があり、最高のさと  
りを開いた仏陀であり、諸大王を始めすべての  
人々から尊敬され、出身も卑しくないし、三  
十二の偉人の相を具えて、他に比肩するもの  
がないそうだから、こちらから訪問するの  
が当然であると言います。そして群衆と共に、  
ガツガラー湖畔に行きました。

ソーナダダは、お釈迦様と出会い質問され  
ます。「真のバラモンとは」と聞かれ、父母  
の血統や、学問に通じていることや、すぐれ  
た容姿などをあげます。お釈迦様は、道徳と  
智慧学問の二つの条件が備われば、真のバラ  
モンと言えるのではないかと反論すると、ソ  
ーナダダは感服し、仏教に帰依して、翌日の  
食事に釈尊を招待します。合掌(奥原曇龍)

薫風に誘われ歩く田舎道 みかんの花咲くともしびの寺 田辺多恵子



4月18日 春の永代経法要の法中様方

## ともしび法話

新緑したたる好季節です。皆様お元気で  
お過ごしでしょうか。

心光寺では、春の永代経法要が無事に終  
わりホツとしています。本堂の玄関前に鉢  
植えの牡丹を飾り、大輪の花が門信徒の皆  
様を迎えてくれ、牡丹の花にも感謝です。  
心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

どの庭先にも色とりどりの花が咲き誇り  
ウオーキングの足が止まり止まりしてしま  
います。夫が亡くなり5ヶ月となりますが、悲  
しみが癒えませんが、時が日薬りなのかな。  
岡山市中区国富 津田 祥子

4月のともしび号に「傷つけられて下さ  
いな 優しい人になれるまで」の言葉に感  
動しました。いろいろな試練のとき傷つい  
てこそ、他人に対して優しさも生まれるの  
では……。岡山市平野 村谷 宣子

三年間の「ともしび」をまとめた本を有  
り難うございました。本堂内陣の美しい色  
彩の壁面に驚き感動しました。住職や博子  
坊守様、また檀家様の努力と協力が実りの  
結晶ですね。神戸市須磨区 三木 次代

# ともしび説法

日時・五月 十一日「火曜日」 午後一時半から午後四時頃まで。

仏教講話『歎異抄(たんにしよう)から学ぶ』

場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて

電話・(086)420-1311 駐車場有り

(宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

○ともしび説法・お寺の行事予定

六月 九日(水)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。

七月 七日(水)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。

八月二十一日(土)・午前十時から昼十二時・早高の本堂。

☆『ともしび』を平成24、26年、平成27、29年、平成30、令和2年  
と三年ごとにまとめて本としました。毎月1回のお寺の新聞が本  
となつて、過去の忘れていたニュースを思い出し、人生をふり返  
れますよ。まとめた本が欲しい方は実費でお分け致します。



## いころの詩

風薫りさわやかな季節だが  
なにがおきても不思議でない  
人間のすることは悲しみだらけ  
盗みも詐欺もなくならない  
根っからの悪人はいないけど  
のほほんとしては生きられない  
コロナの感染病いつ止まるの



カット:吉岡美枝

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。  
お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらいより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426

浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺  
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322  
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「376号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に  
来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋  
町駅西口に12時30分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要  
な方は心光寺まで、ご連絡下さい。合掌 心光寺 総代長 本家豊彦